

地域おこし協力隊 たむら わたる 田村 渉の ツキイチ活動日誌

～ Vol.10 ～

都市部から地方へ移り住み、地域課題の解決やさらなる活性化のために活動する「地域おこし協力隊」。1カ月に1度(=ツキイチ)、日頃の活動の様子を皆さんにお伝えします。

竹林整備の活用策のひとつとして、竹馬作りを教えていただきました。約30年ぶりでしたが何とか乗ることができました。

竹馬は運動が苦手な子どもでも、少し努力すればできるようになり、喜びと自信が持つことができるといった効果がある活動のひとつといわれていますので、放課後児童クラブなどで提供してみたいと思います。



削り馬出張

4月も引き続き、削り馬体験を放課後児童クラブや三ツ星キャンプ場のオープンイベントで行いました。

三ツ星キャンプ場では、私が手を出さずにお客さまにやってもらうことを中心に考え、過去最高の50本のスプーンができました。この進め方の場合、けがや道具を破損されてしまうなどのリスクがありますが、理想的な進行ができたと思います。今後は、削り馬の台数をさらに増やして1日かけてのワークショップ開催や、皆さんに削り馬を使ったワークショップのやり方を伝えていきたいと思います。ぜひご連絡ください。

木工加工所説明会

4月21日、桑野山貯木場で木工加工所の説明会が開催されました。

製材機、丸のこ、プレナー、レーザー加工機のデモに35名参加いただき、製材機ではさっそく、大きな木を角材やメンパ向けの材に薄く加工しました。私はおもにレーザー加工機のデモ担当を行い、「看板をぜひ作って欲しい」といった声を多くいただきました。現在は木材持参が原則ですが、持参ではなくここで木材を購入して加工したいといった声もあり、今後は自分たちで看板作りができるように、多くの方に機械の使い方を広めていければと思います。



寸又三山点検登山

4月22日、南アルプスファンクラブ主催の寸又三山の点検登山に参加しました。この付近の山は、ルートが不明瞭である場所が多々あるため、登山道の目印付け、倒木処理がおもな作業内容です。登山道整備は、普段は何気なく歩いている山を違う観点から見ることができます。一般向けのセミナーとしても可能な企画ですので、たまには山に恩返しという精神が広まっていければと思います。下山後にいただいた、あまごの唐揚げやお汁粉がとても美味しく、疲れた体を癒してくれました。



「大井川流域を花で満たす会」で田野口駅を訪問させていただいたところ、3月で終了した「まちかど博物館」を特別に開催していただきました。また田野口駅では、10年も前からボランティアによる花の植栽活動も行っていて、遠くは茨城、大阪から通われている方もいます。地元の方のおもてなし、大井川鐵道、自然環境など、遠くからも通っていただける魅力を大事にしたいですね。



たむら・わたる / 焼津市出身。首都圏の地図製作会社にて地図や観光情報データベースの開発業務などを担当。その後、北海道にて自然体験プログラムやエコツアー、環境保全活動などの企画・運用の研修を経験。趣味は登山・スキー・旅行・将棋・麻雀。

ブログも更新中！

川根本町地域おこし協力隊

検索

